

Weekly Report



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、
力を発揮しよう」

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：湯澤 信雄
幹事：山口 哲司
クラブ広報委員長：鈴木 実
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1943回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2020年11月26日(木) 晴 第17回

司会：杉山裕一 会場委員
歌唱：「四つのテスト」「それでこそロータリー」
ゲスト：あつた宮宿会副会長 田中良知さん

会長挨拶

湯澤信雄会長



皆さんこんにちは!!今日は今月の最終例会であります。皆様ご承知の様に11月に入りましてから、愛知県だけではなく、全国でもコロナウイルスの感染者が急増しております。これ以上の感染拡大や、政府と愛知県に方針の変更などありましたら例会の開催等臨機応変に対応してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

明るいニュースと致しましては、ファイザーやモデルナのワクチンの有効性が確認され、米国のFDAに緊急使用許可を申請し、これが認められると、日本でも来年3月頃に優先順位の高い人から接種が始まるそうですし、6月頃には一般の方も希望した方は接種が受けられることになる様です。

それまでは、今言われている感染防止対策を徹底するしかありません。それともう一つ、自己の免疫力を上げなければなりません。最近の研究では、免疫が正常に機能するための鍵となるのは、自律神経がバランスよく働いているかどうかの様です。自律神経には、交感神経と副交感神経があり、交感神経は主に日中活動している時に優位になり、全身の活動を高める神経です。副交感神経は、おもに夜間リラックスしている時に優位になり、身体を回復させ免疫機能を正常にする作用があります。この自律神経をバランス良く働かせるためには、次の様な事が良いとされています。

一つ目は、体を動かす事です。1日に10分体操をするだけで良いので運動の習慣をつけることが大切です。二つ目は、食事です。良質なタンパク質、ビタミン、ミネラルが必要です。三つ目は、ぐっすり眠る事です。昼は交感神経が、夜は副交感神経が優位に動くという切り替えをする為、睡眠のリズムを確保するのが重要です。四つ目は、良く笑う事です。笑うと副交感神経が優位に動きます。また、NK細胞という免疫をつかさどる細胞が活性化される事がわかっています。五つ目は、身体を温める事です。体温が高いとリンパ球が増えて活性化し免疫機能が高まります。今日11月26日は、いい風呂の日なので皆様今日はお帰りになったら40度ぐらいのぬるめのお風呂に10分程つかってください。

以上に5つは従前より健康に良いと言われてきた事ばかりだとは思いますが、もう一度思い返して実践して、自己免疫力を上げてください。

出席報告

広瀬弘幸出席委員

会員72名 出席53名(出席計算人数54名) 出席率 84.1%

ニコボックス

広瀬弘幸ニコボックス委員

- ・妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。 **渡邊 将之さん**
- ・先日、妻の誕生日にお花を頂きました。 **杉山 裕一さん**
- ・安井君の還暦おめでとうございました。 **内田 久利さん**
- ・先日安井さんの還暦と、三好シングル会のメンバーのホールインワン記念コンペに参加しました。一生に一度でいいから、ホールインワンしてみたいです。 **本多 誠之さん**

- ・堀慎治さん創立60周年おめでとうございます。 **関谷 俊征さん**
- ・白内障の手術が終わりました。少し見える様になりました。来月のゴルフが楽しみです。 **長瀬憲八郎さん**
- ・今朝、思いがけず渡り鳥の群れに遭遇しました。リーダー不在の大きな群れが力強く生きている姿に感動しました。 **内藤 晶文さん**
- ・本日お世話になっている「あつた宮宿会」の活動報告致します。お手柔らかにお願いします。 **花井芳太郎さん**
- ・妙香園の田中さんと共に、よろしく申し上げます。 **花井芳太郎さん**
- ・花井さん始め、宮宿会の活躍のお話楽しみにしています。 **鈴木 淑久さん**
- ・今日の宮宿会花井芳太郎会長より、魂のこもった卓話非常に楽しみにしています。 **萩原 孝則さん 村上 学さん 岡部 光邦さん**

委員会・同好会報告

ゴルフ部会：田中宏さん

12月4日(金)の夜のゴルフ部会の納会ですが、昨今の社会情勢をみて中止にさせていただきたいと思っております。お間違いないようお願いいたします。

幹事報告

山口哲司幹事

- ・例会後、13:40より、指名委員会をヒルトン名古屋4階「杉の間」にて行います。
- ・11月26日(木)18:00より、指名委員会懇親会を蓬莱軒にて行う予定でしたが、中止となりました。
- ・次週12月3日(木)13:40より、第6回理事会をヒルトン4階「杉の間」にてご案内しておりましたが、会場の都合により5階「金扇の間」にて行います。なお、例会は5階「銀扇の間」にて行いますので、お願いいたします。

卓話

あつた宮宿会会長 花井芳太郎さん
あつた宮宿会副会長 田中良知さん

あつた宮宿会活動報告

皆様、改めましてこんにちは。本日は私と、先程ご紹介いただきました宮宿会の副会長の妙香園の田中さんと一緒にあつた宮宿会の活動報告をさせていただきますと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。ご紹介いただきました、妙香園の田中と申します。今日はこのような貴重な機会をいただきましてありがとうございます。最後までどうぞよろしくお願い申し上げます。



毎年、名古屋瑞穂RC様から宮宿会の方にご支援を多額頂戴しております。お礼申し上げます。いつもありがとうございます。

あつた宮宿会とはということで、会の概要をご説明させていただきます。宮宿会が一番最初に集まったのは、8年前の2012年です。瑞穂RCにも今いらっしゃる安井さん、鈴木さん、萩原さんも含めましてメンバーがおります。最初は5、6名が集まりまして、スタートしました。第26回シンポジウムというのがございまして、東海道の宿場が毎年どこかの街で色々な所から人が集まり、東海道に関わる人たちが色々なお話をするというどちらかというと高齢者向けのイベントだったのですが、その時にあつた宮の宿が当番になった時に、地元の先輩方に声をいただきまして、集まったのが最初になります。2013年が熱田神宮が創祀1900年の記念の年でしたので、その年に是非とも熱田で盛り上がる会をやりたいという想いで開催しました。その後、そのシンポジウム自体は残念ながら台風直撃で半分程の規模で、縮小してやる事

になってしまったのですが、それが不完全燃焼であった為に、居たメンバーがこのまま終わるのは勿体ないという話になりまして、鈴木淑久会長の産みの苦しみを沢山味わっていただきながら、産声を上げました。それが2013年の暮れのことです。その後、NPOや地元の大学、そして区や市の人たちを巻き込みながら、現在はメンバーが55名程いらっしゃいます。

名古屋あつたカルタというものを昨年作成いたしました。我々の会は、子ども達に歴史を伝える事と、それを難しくなくより分かりやすい形で伝えていくという事を目的の一つとしております。その中で企画委員会が、名古屋あつたカルタというものを作りました。見ていただくと分かるのですが、デザインも絵札と読み札が分かれております。そして、七・七・七・五の都々逸という言葉があるかと思うのですが、ちょうど伝馬町に裁断橋がありまして、裁断橋から都々逸が生まれたと言われております。この読み札が、七・七・七・五になっておりまして、絵札も読み札も内容を全て宮宿会で考えて、作りました。現在は、図書館や7つの小学校に寄贈しておりまして、コロナ禍で中々できないのですが、イベントごとにカルタ大会を行っております。このカルタは大変好評をいただいております。もちろん子どもと一緒に遊ぶ分には普通のカルタとして遊べますし、裏側をめくりますと、かなり細かく絵札の内容の説明が書かれております。これは大人の方が見てもかなり楽しめる内容となっております。このカルタは熱田宮宿会会員の各店舗で2,000円で販売しておりますので、もしご興味いただけた方がいらっしゃいましたら、熱田宮宿会会員の各店舗までお越し下さい。カルタの一つを読ませていただきます。「かっちゃん かっちゃん 鐘の音響き 刀や祭具を 金山で」金山が元々鍛冶職人の街だったという所から、この句が出来ております。こんな内容が沢山入っておりまして、一つ特徴として、「あ・い・う・え・お」が各1個ずつではなくて、「あ」が3つあつたりしますので、カルタの技術だけでは中々取りにくいというのが特徴となっております。

続きまして、これも子ども達に熱田の歴史を伝えるという目的から、熱田の誇りを紙芝居にしております。今日までに、4つの紙芝居を作成いたしました。これも歴史文化未来委員会という委員会が練りに練って物語を考え、それに絵を付けて、プロの漫画家の方に絵を描いていただき、小学校3年生の授業で、熱田区内の全ての小学校に毎年回っております。今年で4年目となりました。小学校で紙芝居を読んだ時ですが、講談師の方をお願いをして、右手の方に会員が実際に紙芝居をめくりながら授業をさせていただくという事を行っております。デジタル紙芝居や、普通の紙芝居も作っておりますし、またこれをPDFに取り込みまして、大きなモニターを使ってもできますので、最近だと中京病院の小児科などで読み聞かせをしております。

続きまして、年始の未利用地活用社会実験についてです。ご存知の様に、大津通にあります熱田区役所の南側に大きな敷地があります。年末年始、当然ですが熱田神宮さんに沢山の方が参拝に行かれますけれども、合わせまして不法の駐車も沢山あるという事で、地域の方々からは何かできないかなど話が出ていました。丁度大きな場所がありますので、社会実験として名古屋市へお金を払って、我々会員で場所を借りて運営をして、社会実験を行いました。それを2019年、2020年と2回行いまして、今年も2021年の正月に向けて準備中でございます。我々は駐車場の運営をした事が無かったので、1年目は赤字ギリギリの4,000円の黒字になったという事で、社会実験としては上手に終わったのかなと思っておりますが、2年目の今年は昨年の反省を活かしまして、やり方を工夫したところ100万円程の利益を出す事ができました。この100万円の利益は、会員の皆様の手弁当で無料奉仕としてきた結果のお金ですので、決して無駄に使いたくないという想いから、実は昨日、熱田神宮のシャッター街になっている、商店街の裏に神宮小路というノスタルジックな昭和の雰囲気を残した小路があるのですが、そこに男性でも怖くては入れないお化け屋敷の様なトイレがありました。そのトイレを、社会実験の利益である100万円を使いまして、新品の美術館のトイレの様にピカピカに改修をさせていただきました。これは先程の説明があつたように、無償ボランティアの皆様のおかげで100万円という利益が生まれまして、それを地域に還元をしていきたいと考えました。綺麗な神宮小路の中に綺麗なトイレが出来ると、やはり熱田をもう少し盛り上げたいと思い、我々がここでレストランを運営している訳ではありませんが、やはり女性にとっても、若い方にとっても、綺麗なトイレは非常に大切だということで本当に綺麗なトイレが出来ました。このデザインも、我々宮宿会の会員がデザインをして実際に実施をしました。施工もボランティアで、名古屋市の大学の方がタイルを貼ってくださいました。そして、このトイレは温水シャワー付き水洗トイレとなっておりますので、安心で安全なトイレとなっております。是非、女性の方はノスタルジックな雰囲気を味わいに来ていただいて、男性を連れてきていただいたり、男性が女性を連れて行きやすい神宮小路となりましたので是非お越し下さい。

次は、地下鉄の伝馬町の駅名の変更についてです。よく新聞でも出ておりますが、これに関しましては我々が決めた訳ではありませんが、地元の意見を集約をして、宮宿会として名古屋市交通局や名古屋市に提案をさせていただいております。現状、伝馬町という駅がありますけれども、我々宮宿会としては、熱田神宮の南門が正門だと考えています。そして、桑名までの七里を東海動で唯一船旅が出来る場所として、七里の渡しを大切にしている中で、伝馬町という駅が1番これから観光という面を考えても、なんとか熱田神宮という名前を入れていきたいという事で、意見を集約して提出させていただきました。現在、神宮西という名前も変更する・しないということで区役所、そして交通局と話をさせていただいております。おそらく来年の1月末ぐらいには結果が出て新聞報道されると思いますけれども、少し政治的な要素にはなりませんが、我々宮宿会として熱田を何とか盛り上げたいという想いで活動させていただいている一つになります。合わせまして名古屋城が市役所に、中村区役所が移転をしまして太閤通りになる予定です。これもまた楽しみな事でありますのでご期待ください。

前回も説明させていただいたのですが、40回以上開催しております、あつた朔日市を行っております。2月まで開催出来たのですが、3月・4月・5月の3回はコロナの影響で、中止にせざるを得ませんでした。その中で、熱田の飲食店の会員企業、そして、地元地域の高齢者の方々に歩出機会が少ないということで、何か出来ないかということで、初めてで手探りではあつたのですが、ドライブスルーというのを行いました。これも2日間の開催だったのですが、車が渋滞になってしまって苦情がでるギリギリの所まで車が並びました。大変好評の内に全て売り切れになりまして、終了する事ができました。また、緊急事態宣言が5月26日までありましたが、あつた朔日市は6月1日から華麗なスタートダッシュを切る事が出来まして、今も熱田神宮さんと秋葉山 圓通寺さんのご協力を得ながら、今年最後の朔日市が来週12月1日にまた開催されます。

そして、名古屋あつた夢花火です。これは、花井会長がどうしても花火を上げたいと申しますので、我々としては本当かな?と思いつながらおよそ1ヶ月少しぐらいの期間で準備をさせていただきました。コロナ禍で色々なイベントが中止になっていて、特に夏休みに子ども達が何の夢も希望も中々出せないといった所で、たまたま我々は小学校にご縁があつたので、小学校へ授業で行った時に「夏休みに何がしたい?」と子ども達に聞いたところ、「花火が見たい!」という力強いお声がけもあつて会長がやりたいと言っているだけでは無く、地元の方々もやりたいと言っているんだということで行政を巻き込みまして、まずは河村市長の所へ、お金を少しでも出して欲しいとお願いに行きました。その結果、色々な行政の方々にも力を貸していただき、8月11日に花火のイベントが開催出来ました。熱田区民にとって熱田祭りや花火というのは昔からの夏の風物詩でしたけれども、残念ながら今年は熱田祭りや花火がありませんでした。私も子どもがおりまして、熱田祭りの花火が無い事や、夏休みが今年は非常に少なかった事から、何か思い出を作りたいという想いでアイデアをいただきながら、開催する事ができました。今回花火を打ち上げる事が出来まして、ポストカードを作りました。これをいろんな方にお配りさせていただいて、おそらく来年はコロナでこんなに苦しむ事が無いと思っておりますので、今年の花火が最初で最後だと思っておりますけれども、思い出作りという事で作成させていただきました。

本当に失礼ながら、今封筒を配らせていただいております。我々宮宿会の活動において、今回コロナも含めしているような活動をするに当たって残念ながら資金が必要だということで、色々お金を出しながらやっておりますけれども、年にも増して少しコストが上がっているということもあります。コロナでそれぞれ皆さんの企業も大変だとは思いますが、少しお力添えをいただくと大変助かります。よろしく願いいたします。

例会のご案内

■今週の卓話 12月3日(木)

テ — マ: 新会員イニシエーションスピーチ
卓話者: 杉江 建亮さん

■次週 12月10日(木) 定款により休会

■次々週行事 12月17日(木) 第3回クラブフォーラム(年次総会)